



## 漢方薬における補剤について

### 補剤とは

・補剤とは「**虚証**(キョショウ)」という「**不足している状態**」に対する治療手段としての処方群で、何らかの身体機能が低下している状態に使用することで機能回復をはかる処方群です。

### 「気」「血」「水」の概念

・漢方医学における概念の1つに「気」「血」「水」というものがあり、この3つのバランスがとれている状態が健康体と考えられています。

「**気**」とは生命エネルギーで元気や気合いの「気」

「**血**」とは血管内を流れている血液や、血管内を流れていない血など、赤い液体全般

「**水**」とは、「血」以外の無色の液体全般

### 「気」「血」「水」の異常

・「気」「血」「水」がバランスを崩すと以下のような症状が現れます。

・「気」のバランス異常

- ① **気虚**(キキョ)(元気が全身的に不足した状態): だるい、疲れる、気力が出ない、食欲がない等
- ② **気滞**(キタイ)・**気鬱**(キウツ)(気の流れに障害がある状態): 頭が重い、喉がつまる、胸が苦しい、お腹が張る、四肢が痛む等
- ③ **気逆**(キキヤク)(気の流れが逆行、突き上がる状態): のぼせ、動悸、頭痛、げっぷ、発汗、不安、焦燥感等

・「血」のバランス異常

- ① **血虚**(ケツキョ)(血液が不足し、栄養不足の状態): 皮膚のかさつき、爪のもろさ、脱毛、集中力低下、血行不良、過小月経等
- ② **瘀血**(オケツ)(末梢循環障害): 口渇、色素沈着、痔、月経異常、唇や舌の暗赤色化等

・「水」のバランス異常

- ① **水毒**(スイドク)(体液の分布異常): 浮腫、水溶性の下痢、めまい、立ちくらみ、頭重感、悪心、嘔吐等

### 「気」「血」「水」の不足を補う漢方薬

・当院に採用のある漢方薬で、「気」「血」「水」の不足を補う漢方薬を紹介します。

「気」の不足を補う(エネルギーを補う)漢方薬: **麦門冬湯**(ハクモンドウトウ), **六君子湯**(リクンシトウ), **補中益気湯**(ホチュウエッキトウ), **竹茹温胆湯**(チクジョウタントウ)

「血」の不足を補う(滋養、体温保持の作用のある)漢方薬: **十全大補湯**(ジュゼンタイボトウ)

「水」の不足を補う(「水」の流れを良くする)漢方薬: **八味地黄丸**(ハチミジオウガン), **真武湯**(シンブトウ), **麦門冬湯**(ハクモンドウトウ), **竹茹温胆湯**(チクジョウタントウ)